

## 第5章

# 計画の推進と評価

# 1 進行管理

本計画を推進していくため、事業計画を「PLAN（計画）」とし、毎年、「DO（実行）」「CHECK（分析・評価）」「ACTION（改善・見直し）」を繰り返す、PDCAサイクルによる進行管理を行います。

# 2 計画の評価・見直し

5年間で「計画の数値目標」を達成するため、「計画の取組指標」の値を用いて、毎年度の事業進行状況をCHECKします。

## ① 「計画の取組指標」で毎年度の進行状況をCHECKする

「計画の取組指標」は、進行管理で使用する事業の実施状況です。

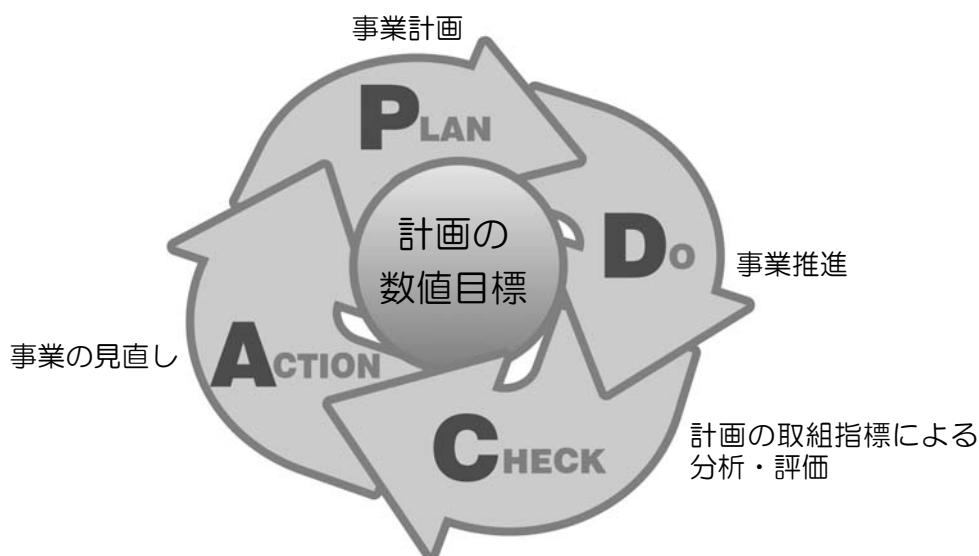
「計画の取組指標」の値を毎年「和光市食育推進ネットワーク会議」（6頁参照）で分析・評価し、必要に応じて事業計画の見直しにつなげます。

## ② 「計画の数値目標」で計画見直し時の推進状況をCHECKする

「計画の数値目標」は、基本目標の達成度を数値的に示すものです。

本計画全体の見直し時、「計画の数値目標」の値で計画の推進状況を分析・評価し、次期計画の策定に役立てます。

### ●PDCA サイクルの概念図



### 3 計画の取組指標

「計画の取組指標」は、進行管理で使用する事業の実施状況を示します。毎年度の事業計画の見直しに役立てていきます。

#### 基本目標 1 健康的な食生活習慣をみんなで実践しているまち

施策	事業名	指標項目	現況値 (平成20年度)	担当課	
施策1：乳幼児と保護者の食育の推進	プレパパママ教室	参加者数	139人	健康支援課	
	ヤングママクッキング	参加者数	28人	健康支援課	
	乳幼児健診などでの栄養・歯科教室	離乳食教室	参加者数	639人	健康支援課
		おやつ教室		582人	
		ヨチヨチ赤ちゃん		573人	
		歯みがき教室		819人	
	育児学級（赤ちゃん学級）	参加者数	320人	健康支援課	
	調理保育の実施	実施園数	11園	こども福祉課	
公設公営保育園における食育委員会を通じた食育の推進	「食育・健康だより」の発行回数	2回	こども福祉課		
施策2：児童・生徒の食育の推進	親子料理教室	参加者数	38組	学校教育課	
	親子料理教室	参加者数	100人	生涯学習課	
	食育講座	参加者数	59人	生涯学習課	
施策3：成人の食育の推進	男の料理教室	参加者数	31人	生涯学習課	
	特定健康診査・特定保健指導	特定健康診査受診率	37.8%	健康支援課	
		特定保健指導実施率	21.2%	健康支援課	
	歯周疾患検診・相談	参加者数	78人	健康支援課	
メタボ対策講座、男性のための料理教室	参加者数	283人	健康支援課		
施策4：高齢者の食育の推進	高齢者の食の自立支援事業	男の料理教室への参加者数	35人	長寿あんしん課	

## 基本目標 2 生産から食卓までのつながりを感じられるまち

施策	事業名	指標項目	現況値 (平成20年度)	担当課
施策1：地産地消の推進	農産物直売センター、庭先販売の促進	直売センター及び庭先販売の拠点数	22ヶ所	産業支援課
	学校給食への地場農産物の取り入れ	利用率(金額ベース)	29.6%	学校教育課
施策2：農環境の保全	エコファーマーの促進	認定農家数	10件	産業支援課
施策3：ふれあい農業の推進	保育園での農業体験の推進	実施園数	11園	こども福祉課
	学校教育における農業体験の推進	実施校数	8校	学校教育課
	農業後継者倶楽部による収穫体験の開催(保育園・幼稚園児及び市民向け)	開催数	5回	産業支援課
	観光農園の推進	実施回数	5回	産業支援課
	市民農園の活性化	区画数	372区画	産業支援課



●和光農産物直売センター

### 基本目標 3 日々の暮らしに活用できる情報が身近にあるまち

施策	事業名	指標項目	現況値 (平成20年度)	担当課
施策1：食文化の伝承	日本型の食事の給食への取り入れや体験の推進	実施園	11園	こども福祉課
施策2：食の安全に関する情報提供	食品の安全性に関する情報の発信	提供回数	0回	健康支援課
施策3：食や食育に関する情報や体験の機会の提供	食や食育に関する情報提供の推進	食育ホームページへのアクセス数	—	健康支援課
施策4：食育の担い手の支援	食育推進ネットワーク会議による食育の推進	実施回数	—	健康支援課



●親子料理教室の調理風景

●農業後継者倶楽部による収穫体験

市民が、農業者との交流を図りながら、収穫体験できる機会を提供しています。  
ここでは、みんなでじゃがいも掘りを行っている様子をご紹介します。

